

さくらがわ

認知症ケアパス

～認知症になっても安心して地域で暮らせるように～



さくらがわ認知症ケアパスは、認知症の状態に応じた適時・適切な医療・介護サービスや支援の内容をまとめたものです。

認知症の人やそのご家族が、認知症の症状をご理解いただくことで認知症への不安を軽減させ、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、さくらがわ認知症ケアパスをご活用ください。

① 桜川市地域包括支援センター ☎ 0296-73-4511

地域包括支援センターは、保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士が保健・医療・福祉サービスなどの様々な相談に応じ、高齢者やそのご家族を支援する「高齢者の総合相談窓口」です。

② 在宅介護支援センター

より身近な場所で在宅介護に関する相談に応じ、ニーズに対応した各種の保健・医療・福祉サービスを受けられるように連絡調整します。

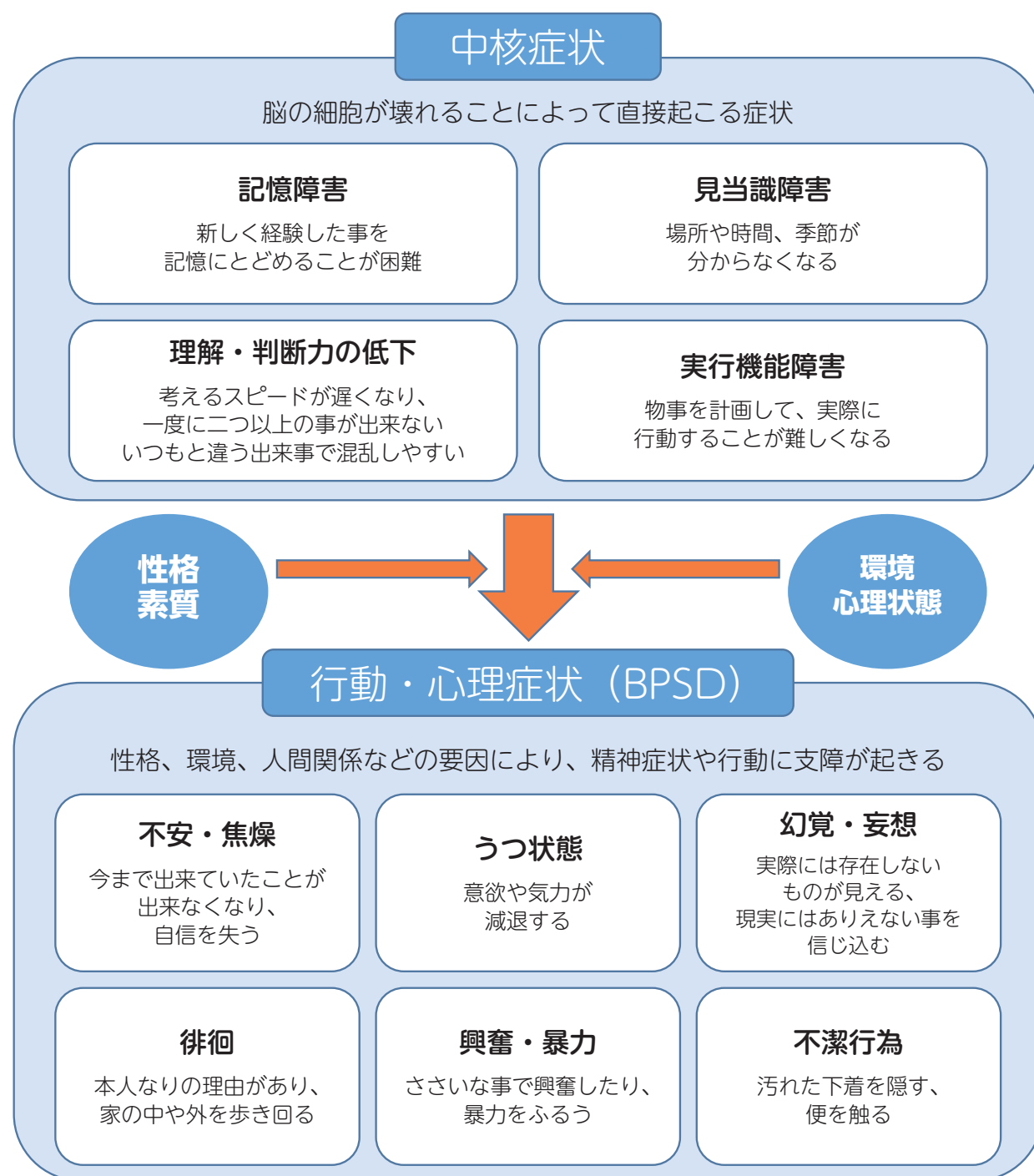
名称	住所	電話番号
桜川市北部在宅介護支援センター	桜川市鍬田 612 (桜川市社会福祉協議会岩瀬本所内)	0296-70-4410
桜川市中央在宅介護支援センター	桜川市東飯田 659 (介護老人保健施設さくらがわ内)	0296-20-6071
桜川市南部在宅介護支援センター	桜川市真壁町東山田 1945 (介護老人保健施設マカベシルバートピア内)	0296-54-2802

認知症とは

いろいろな原因で脳の働きが悪くなったためにさまざまな障害がおこり、生活する上で支障が出ている状態（およそ6か月以上継続）を指します。

認知症にはアルツハイマー病、脳血管性認知症、レビー小体型認知症などがあります。

認知症の症状には、共通してあらわれる「中核症状」と、本人の性格や環境、人間関係などの影響で出現する「行動・心理症状（BPSD）」があります。



家族がつくった「認知症」早期発見のめやす

- | | |
|--|---|
| <p>もの忘れがひどい</p> <ul style="list-style-type: none"> ☐ 1. 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる ☐ 2. 同じことを何度も言う・問う・する ☐ 3. しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている ☐ 4. 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う | <p>人柄が変わる</p> <ul style="list-style-type: none"> ☐ 11. 些細なことで怒りっぽくなった ☐ 12. 周りへの気づかいがなくなり頑固になった ☐ 13. 自分の失敗を人のせいにする ☐ 14. 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた |
| <p>判断・理解力が衰える</p> <ul style="list-style-type: none"> ☐ 5. 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった ☐ 6. 新しいことが覚えられない ☐ 7. 話のつじつまが合わない ☐ 8. テレビ番組の内容が理解できなくなった | <p>不安感が強い</p> <ul style="list-style-type: none"> ☐ 15. ひとりになると怖がったり寂しがったりする ☐ 16. 外出時、持ち物を何度も確かめる ☐ 17. 「頭が変になった」と本人が訴える |
| <p>時間・場所がわからない</p> <ul style="list-style-type: none"> ☐ 9. 約束の日時や場所を間違えるようになった ☐ 10. 慣れた道でも迷うことがある | <p>意欲がなくなる</p> <ul style="list-style-type: none"> ☐ 18. 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった ☐ 19. 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった ☐ 20. ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる |

日常の暮らしの中で、認知症の始まりではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中で目安として参考にしてください。

いくつか思い当たることがあれば、かかりつけ医などに相談してみるとよいでしょう。

<出典：公益社団法人 認知症の人と家族の会>

加齢による物忘れと認知症の違い

「人の名前が出てこない」「物の置き場所を忘れる」などといった物忘れは、年をとれば誰もが経験します。たとえば、昨日の食事のメニューを思い出せない事はよくありますが、認知症になると、食事をしたこと自体を忘れ、「食べていない」と言うことがあります。

※こちらはあくまでも目安です。当てはまらない人もいます。



加齢に伴う物忘れ

- 体験したことの一部を忘れる
- 目の前の人の名前が思い出せない
- ヒントがあると思い出せる
- 年や日付、曜日を間違えることがある
- 物を置いた場所をしばしば思い出せない

認知症による物忘れ

- 体験したこと自体を忘れる
- 目の前の人が誰なのか分からない
- ヒントがあっても思い出せない
- 年や日付、季節が分からなくなる
- 置き忘れ、紛失が頻回になる

認知症の症状と段階に合わせた対応と受けられる支援

	軽度認知機能障害（MCI） 物忘れはあるが生活は自立	認知症初期 誰かの見守りがあれば日常生活は自立	認知症中期 日常生活に手助け・介助が必要	認知症後期 常に介助が必要
症状	●同じ年齢の人に比べて物忘れが見られる ●目立つような日常生活上の問題はない ●身だしなみや趣味への関心がなくなる ●片付けが苦手になる	●日付や曜日を間違える ●約束したことや電話を受けたことなど忘れる ●小銭をうまく使うことが難しくなる ●買い物がうまくできない ●意欲の低下がみられる ●薬の飲み忘れがある	●日付や時間が分からない ●季節に合った服を自分で選べない ●ひとりで買い物が出来ない ●徘徊が多くなる ●妄想が多くなる ●薬の管理ができない	●意思の疎通が困難になる ●家族の見分けがつかなくなる ●日常生活で全面的な介助やケアが必要になる
本人の生活 のポイント	○生活リズム、生活習慣を出来るだけ崩さないようにする	○一人で頑張りすぎず、できないことは周囲を頼る ○進行を遅らせるために、通院や服薬を守る	○周囲に手伝ってもらいながら、得意なこと・できることは続ける ○必要なサービスや支援を受けながら、自分らしく生活をする	○ケアマネジャーや医療・介護スタッフと連携し、気持ちのいい日々を過ごせるようにする
周囲の 接し方	生活意欲が失われないように、積極的にコミュニケーションを図りましょう ○顔をみてできるだけ穏やかににこやかに対応する ○初期ならばメモを利用し、決まった場所に貼っておく ○何度も同じ事を繰り返す場合は、何か気持ちを別な方向に向けられるように声かけする ○本人に任せられるものは一緒に行く	本人の思いや状態をキャッチすることが出発点です ○会話や行動はゆっくり急がさず、本人のペースに合わせる ○顔をみてできるだけ穏やかににこやかに対応する ○初期ならばメモを利用し、決まった場所に貼っておく ○何度も同じ事を繰り返す場合は、何か気持ちを別な方向に向けられるように声かけする ○本人の言葉を否定せずに聞く	本人が安心を感じられると、周辺症状は緩和されます ○日頃の会話の中に季節や日付を感じさせる内容を盛り込む ○本人ができること、したいことは一緒に行く ○徘徊では、動く、外に出たがる人を止めるのは逆効果 ○自宅ではないと思い込んでいる場合は、家の中に本人の馴染みのものや大事にしているものを見させ安心させる	心身が衰弱してきます。状態を注視しながら本人が少しでも気持ちよく、安心できるようなケアを行いましょう ○会話が難しくても、笑顔で声掛けを行う ○手を握ったり背中をさすったりスキンシップを大切にする ○介護サービスを利用し安心して生活が送れるようにする
本人・家族を 支援する主な サービス等	予防・交流 ○公民館講座・介護予防教室・生きいきサロン・趣味講座・家族介護支援事業・認知症カフェ P5			
	相談 ○認知症や高齢者福祉施設、介護保険に関すること：高齢福祉課・地域包括支援センター・在宅介護支援センター			
	介護サービス ○訪問系：訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護・訪問リハビリ ○通所系：通所介護（デイサービス）・通所リハビリ（デイケア） ○福祉用具貸与・福祉用具購入 ○宿泊系：短期入所（ショートステイ）小規模多機能型居宅介護 ○入所系：グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅・介護老人保健施設・介護老人福祉施設			
	見守り ○相談や認知症の診断：かかりつけ医・認知症サポート医・認知症初期集中支援チーム・認知症疾患医療センター P4 ○専門職の訪問：訪問診療医・歯科医・訪問看護師・薬剤師 ○日常生活自立支援事業・成年後見制度 ○高齢者あんしん通報システム・配食サービス・高齢者見守りネットワーク・みまもりシール P5			
	経済的支援 ○就労支援 ○医療費の減免（自立支援医療・高額医療・高額介護合算療養費）・傷病手当金・障害年金 等 ○タクシー運賃助成事業			



その他：オムツ購入の助成等もありますので詳細はお問い合わせください



認知症疾患医療センター

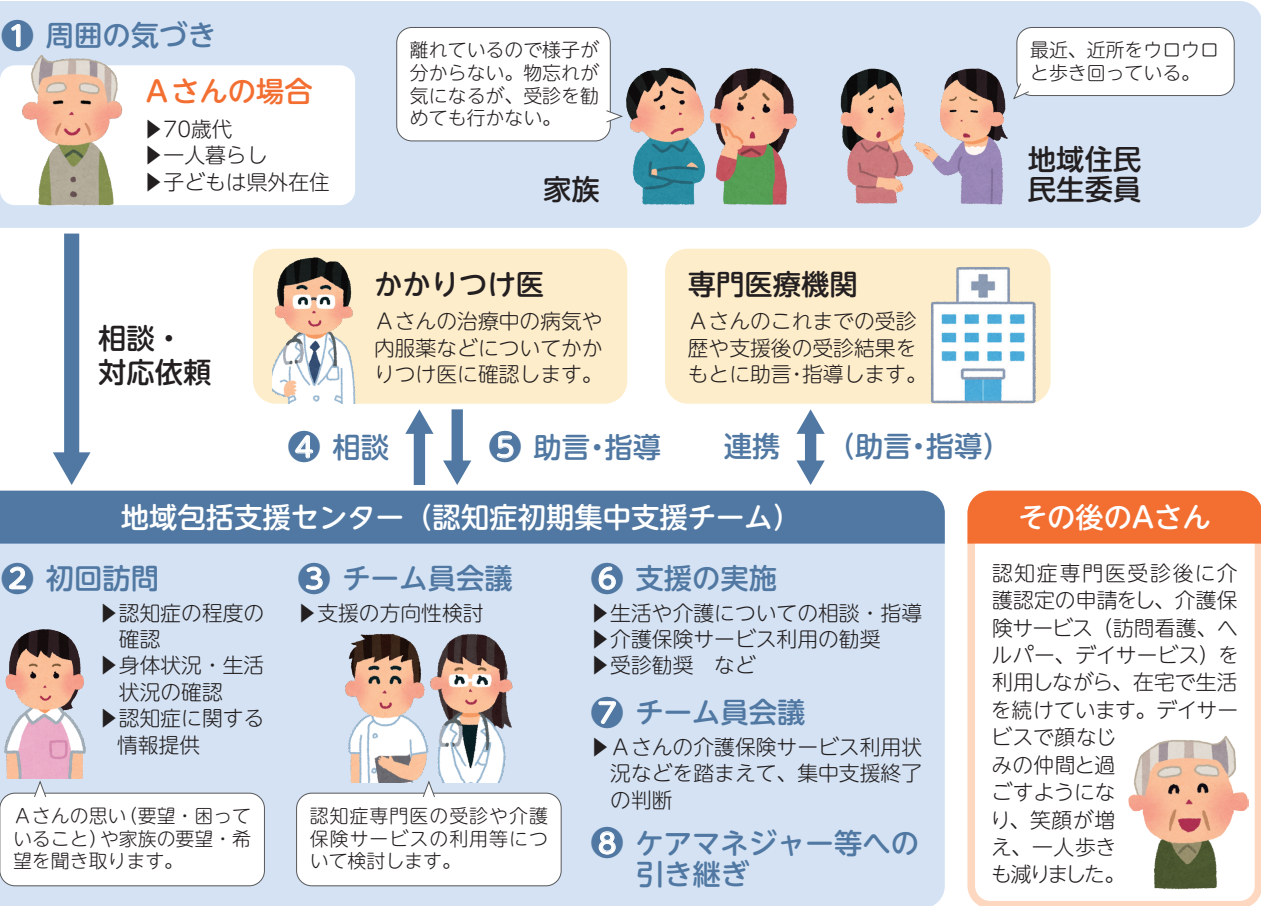
県の指定を受けた、認知症の鑑別診断、医療機関等への紹介、問題行動への対応についての相談の受付などを行う専門医療機関です。

※認知症疾患医療センターの受診には、かかりつけ医からの紹介状や電話予約が必要です。

医療機関名	受診・予約受付	電話番号
三岳荘小松崎病院 筑西市中館 69	月～金（祝祭日・年末年始除く） 9:00～16:00	0296-24-2410
筑波大学附属病院 認知症疾患医療センター つくば市天久保 2-1-1	9:00～16:30 （土・日・祝祭日・年末年始除く） ※若年性認知症に関する相談を行っています 65歳未満で発症した認知症を「若年性認知症」といいます	029-853-3645
医療法人新生会豊後荘病院 石岡市部原 760	9:00～16:30 （日・祝祭日・年末年始除く）	0299-36-6007

認知症初期集中支援チーム

認知症の「早期発見・早期対応」のためにチーム員（保健師・社会福祉士等）が家庭訪問を行い、認知症専門医と連携しながら認知症の方または疑いのある方とその家族を支援します。



本人・家族支援

名称	内容	問合せ
みまもりシール	認知症等により徘徊のある人や疑いのある人が外出中に行方不明になった際に、みまもりシール（QRコード）を身の周りの物に付けておくことで、発見者がみまもりシールを読み込むと家族に情報が届くシステムです。	桜川市役所高齢福祉課 0296-73-4511 【申請必要・即日発行】
認知症カフェ 「ほっこりカフェ」	認知症の方やご家族、地域住民や専門職等が気軽に集い、情報交換や相談、茶話会を行いながら楽しく過ごせる場所です。 日時：原則 毎月第1水曜日 14時～15時半 場所：大和クリニック カンファレンスルーム （桜川市大国玉 2513-12）※出張カフェあり	訪問看護ステーション 愛美園 0296-20-6780
チームオレンジ ほっこりカフェ かりん	認知症の人やご家族、地域住民や専門職等の誰もが自由に参加し、情報交換ができる集いの場です。 日時：毎月第3土曜日 14時～15時半 場所：青木地区 ※変更の場合もあるため右記にお問い合わせください。	代表 佐谷 090-2172-4700
認知症カフェ「恵」 家族教室・当事者の会	認知症に関心のある方や、当事者・ご家族の方を対象に開催します。（4回／年）	三岳荘小松崎病院 認知症疾患医療センター 0296-24-2410
家族介護支援事業	日頃家族などを介護している方や介護に興味のある方を対象に、介護施設の見学会や福祉用具の使い方等の体験会を開催します。	桜川市役所高齢福祉課 0296-73-4511
認知症サポーター	認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援します。認知症サポーター養成講座を受講すれば、どなたでも認知症サポーターになれます。	
認知症の人と 家族のつどい	【認知症の人と家族のつどい】 「つどい」は認知症の人をかかえる介護者同士がお互いに話し合い、耳を傾け合う場です。認知症の人を介護している方ならどなたでも参加できます。 〈牛久会場〉 日時：毎月第1金曜日 13時～15時 場所：牛久市ひたちのリフレビル4階 （牛久市ひたちの東1丁目 33-6） 【認知症無料相談ダイヤル】 相談受付時間：月曜日～金曜日 13時～16時 （祝日・年末年始を除く） 電話番号：029-828-8099 相談無料・秘密厳守・匿名受付	公益社団法人 認知症の人と家族の会 茨城県支部 029-828-8089 （月～金 13時～16時） 〒300-1292 茨城県牛久市中央 3丁目15-1 （牛久市保健センター隣）
若年性認知症 コーディネーター	若年性認知症の人やご家族、若年性認知症の人を雇用する職場などから相談を受け、若年性認知症の人ひとり一人の状況を見極め、生活全般を見据えた総合的支援を行います。また、医療機関や自治体、生活機関福祉サービス等と相互に連携し、必要な助言を行います。	筑波大学附属病院 029-853-5846 （月～金 9時～17時） 栗田病院 029-295-0005 （月～金 9～17時）

運転免許に関する相談

桜川警察署 免許窓口係
☎ 0296-55-0110
茨城県警察運転免許センター
☎ 029-293-8811
※相談内容はガイダンスに沿って進めてください。
運転適正相談電話
☎ 029-240-8127
安全運転相談ダイヤル # 8080



桜川市消費生活センター

安全・安心で豊かな消費生活を営むため、近年増加している買い物や訪問販売、電話勧誘販売などの消費生活に関するトラブルや被害などの困りごとについて、解決のためのお手伝いをします。
☎ 0296-75-6300 桜川市役所岩瀬庁舎2階
（月～金 9時～正午、13時～16時）

市内医療機関一覧

※詳細は電話でお問合せください

	医療機関名	住所	物忘れ 外来	備考
岩瀬	上の原病院 ☎ 75-3130	上野原地新田159-2		初診から受付可能 ※予約必須
	鍋木クリニック ☎ 76-3131	加茂部4-1		専門医受診後、紹介状があれば受診・ 処方可能
	けんせいクリニック ☎ 71-8111	岩瀬207-1	○	初診から受付可能 ※脳神経内科専門医
	せいかん荘クリニック ☎ 76-1818	岩瀬1540	○	専門医受診後、紹介状があれば受診・ 処方可能
	袖山医院本院 ☎ 75-2019	西桜川1-43		専門医受診後、紹介状があれば受診・ 処方可能
	平島医院 ☎ 75-2510	岩瀬198	○	初診から受付可能
	吉原医院 ☎ 75-1177	明日香2-31		初診から受付可能
大和	さくらがわ地域 医療センター ☎ 54-5100	高森1000		専門医受診後、紹介状があれば受診・ 処方可能
	延島クリニック ☎ 58-5058	東飯田658		専門医受診後、紹介状があれば受診・ 処方可能
	大和クリニック ☎ 58-7788	大国玉2513-12		初診から受付可能
真壁	阿部田医院 ☎ 55-0305	真壁町亀熊123-1	○	初診から受付可能
	田崎内科医院 ☎ 55-2511	真壁町田268-6		専門医受診後、紹介状があれば受診・ 処方可能
	つくし野クリニック ☎ 20-7755	真壁町椎尾2022		専門医受診後、紹介状があれば受診・ 処方可能
	内科宮本医院 ☎ 55-0101	真壁町古城229-1		専門医受診後、紹介状があれば受診・ 処方可能 ※かかりつけの患者は初診から可能
	仁保内科医院 ☎ 23-8088	真壁町真壁425		専門医受診後、紹介状があれば受診・ 処方可能

桜川市役所 高齢福祉課 桜川市地域包括支援センター 発行
令和6年2月改訂